

H303	企業分析-001		
英名科目名	Business Analysis in Japan-1		
大学名	同志社大学		
連絡先	今出川キャンパス教務センター（経済学部・経済学研究科） TEL 075-251-3521 FAX 075-251-3064		
担当教員	八木 匡（経済学部教授）		
開講期間	2021年04月09日(金)～2021年07月23日(金) 3講時 13時10分～14時40分(毎週金曜日) 休講2021年4月30日（金）		
開講形態	前期・春学期	開講曜日・講時	金曜日 3講時
単位数	2	履修年次	2年次生以上
会場			
授業定員			
単位互換生定員	20	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	・期末レポート試験・論文 100% 講義の理解の確認と講義内容を発展させた調査と分析 講義内容の理解が十分に行われているかを確認します。そのため、授業への出席が基本となります。出席確認はe-classで行います。その上で、発展的な調査と分析を求めます。授業への出席が不足している場合には、レポートの評価は低くなります。最終回の討論は、提出する期末レポートの概要を事前にe-classで提出してもらい、それを基に進めます。		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料			
別途負担費用	なし		
その他特記事項			
パッケージ科目			
低年生受講推奨科目			

講義概要・到達目標

< 講義概要 >
 現在、企業競争力は創造性に依存して決定されております。ファッション産業は、創造産業の中でも、最も長い歴史を有している産業といえまして、そこでのビジネスモデルは、他の産業にとっても重要な意味を与えております。ファッション産業は、デザイン、製造、流通といった分野が統合的に競争力を持つ必要があり、単にデザインのみがすぐれているだけでは、競争力を長期的に維持することができません。本講義では、現在日本のファッション産業を牽引する企業の方をお呼びし、ファッション産業の構造と戦略についてお話をして頂きます。講義を担当するゲスト講師陣は、ファッション産業の中で最も先端的なビジネスモデルを確立してきた経験を有し、ファッション作業の現状のみならず今後の産業の方向性等について解説する。
 本講義は、ファッション産業の業界団体が設立した IFI (Institute for Fashion Industry) ビジネススクールと呼ばれる、ファッション産業のための専門的教育機関の寄付講座として設置されたものでございます。そのため、本講義のプロデュースは、IFIビジネススクール(高坂貞夫氏)と八木との協同によって進められました。そのため、ファッション産業の断片的な理解ではなく、包括的かつ本質的な理解が可能となります。本講義を履修することにより、創造的経済の本質を理解していただき、今後の日本の企業が進むべき方向性を掴んで頂けますことを期待しております。経済産業省が提言している産学連携の一環として、次代を担う若者に、産業界への理解を深めてもらうとともに、有能な人材をこの業界に導くことも本講義の目的となっております。

< 到達目標 >
 経済理論を学んだ者、およびこれから本格的に経済を学ぼうと考えている者が、現実の経済の動きを企業戦略の視点から理解し、より深く経済学を理解できる能力を養成する。90年代以降の日本は、産業主導型から消費者主導型経済へとシフトして来た。「ニーズ」型から「ウォンツ」型への需要の変化は、「商品」以上に「消費者の感情や心理・ライフスタイル」が重視されるようになった。ソフト化、サービス化が進展する中、その代表的ポジションにあるファ

ッション産業における先端企業の話から、「ヒューマンキャピタル」「ブランド」「ナレッジマネジメント」「ビジネスモデル」といったグローバル時代の競争基盤であるナレッジ資産の本質的理解と「顧客価値創造」「競争優位の構築プロセス」を実践的に学ぶことを目標としている。
 毎回の授業の後半では、携帯電話を用いたコメント・質問の提出を義務づけており、これにより出席確認も同時に行っている。ゲスト講師の先生からは、コメント・質問に対する回答を頂くことになっている。

講義スケジュール

- 第01回（4月9日）
 産業創造性とクリエイティブ・ビジネス
 高坂 貞夫氏 IFI ビジネス・スクール・コーディネーター(M&Lインテリテート代表)
 八木 匡 同志社大学経済学部教授
 授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理、理解を行う。
- 第02回（4月16日）
 トレンドディレクション - カラーとビジネス
 小森 美穂子 氏 エクリュ 代表 クリエイティブ・ディレクター
 授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理、理解を行う。
- 第03回（4月23日）
 オムニチャネル時代におけるデジタル戦略の役割
 吉岡 芳明 氏 (株) TO NINE 共同代表取締役COO
 授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理、理解を行う。
- 第04回（5月7日）
 経験価値創造のオープンイノベーション～コミュニティ
 吉川 稔 氏 東邦レオ(株) 代表取締役社長
 授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理、理解を行う。
- 第05回（5月14日）
 経験価値としてのビジュアル・マーチャンダイジング
 沼田 明美 氏 (株)ヌマタデザイン・アソシエイツ 代表取締役
 授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理、理解を行う。
- 第06回（5月21日）
 国境を越えて通用するブランドの本質...「深化」×「進化」
 田中 俊輔 氏 (株)株式会社 良品計画 アパレルマーチャンダイジング 担当部長
 授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理、理解を行う。
- 第07回（5月28日）
 「H&Mのブランド戦略 サステナビリティ」
 山浦 誉史 氏 H&M ヘネス・アンド・マウリッツ・ジャパン(株) CSR/サステナビリティ・コーディネーター
 授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理、理解を行う。
- 第08回（6月4日）
 付加価値創造のパラダイムシフト
 高坂 貞夫 氏 IFI ビジネス・スクール・コーディネーター(M&Lインテリテート代表)
 授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理、理解を行う。
- 第09回（6月11日）
 グローバルラグジュアリービジネス
 ノルベール・ルレ 氏 LVMH モエヘネシー・ルイヴィトン・ジャパン 代表取締役社長
 授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理、理解を行う。
- 第10回（6月18日）
 ブランドコアとしてのビームス・カルチャー
 青野 賢一 氏 (株)ビームス ビームス創造研究所
 クリエイティブディレクター
 授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理、理解を行う。

第11回（6月25日）
ファッション・ビジネスにおけるイノベーションの考え方
高橋 朗 氏 (株)アダストリア アダストリア・イノベーションラボ部長
授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理，理解を行う。

第12回（7月2日）
“ ウォンツ ” 市場とラグジュアリービジネス
三木 均 氏 リシュモン ジャパン（株） 代表取締役
授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理，理解を行う。

第13回（7月9日）
「ファストファッションと次に来る流通革新」
齋藤 孝浩 氏 デマンドワークス 代表取締役
授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理，理解を行う。

第14回（7月16日）
クリエイティブ産業の未来
高坂 貞夫 氏 I F I ビジネス・スクール・コーディネーター(M&L)
実行フェード代表
授業中以外に求められる学習：授業内容に関する関連文献および関連情報の検索と整理，理解を行う。

第15回（7月23日）
総括
八木 匡 同志社大学 経済学部 教授
授業中以外に求められる学習：レポート作成

講師・講義内容は変更になる場合がある。

講義の中では携帯電話を用いた講義システムを導入し，リアルタイムで学生の質問・コメントを公開します。このシステムによりファッション産業の先端を走る講師陣と議論をできるかぎりしたいと考えております。学生の皆さんも是非とも議論に参加して下さい。

教科書	
参考書	・ 八木匡ホームページ (http://tyagi.doshisha.ac.jp/)